

広報 てんぱく

No.393 2017. 10. 20
よっかいちしりつじんけん てんぱく
四日市市立人権プラザ天白
でんわ ファックス
電話346-2803 FAX 346-2902

第25回 天白ふれあいまつり開催

大盛況 内容充実し天候も応援！

快晴の空のもと、会場の熱気も気温とともにぐんぐんあがり、夏の暑さが戻ってきたような雰囲気の中25回目を迎える天白ふれあいまつりが10月8日(日)天白人権プラザ及び周辺にて、多くの方のご協力により盛大に開催されました。



今年は、プラザ東側道路を閉鎖しプラザ前駐車場を中心に本部を設けて主会場とし、オープニングや発表が進められました。主会場南側には、人権まちづくりの皆さんによる飲食ブースがたくさん設けられたり、地震体験車も初登場しました。さらに、森市長をはじめ多くの来賓の方々もお祝い駆けつけていただき、会場全体が祭りムード一色になりました。午前9時、実行委員長さんの開会のご挨拶がありオープニング行事としてどんぐり「絆」の皆さんによる踊りや赤堀から出演いただいている「赤堀太鼓」の演奏を聞かせていただき、和やかなうちにスタートしました。オープニング終了後には、バルーンアートや綿菓子コーナーも始まり、子どもたちのにぎやかな声が会場に広がりました。続いて本部横での「餅つき」が始まり、大人から小さなお子さんまで男性も女性も挙って参加者の皆さんが餅つき体験をして楽しんでいました。出来上がった餅は、菜もちや黄な粉もちやぜんざいとして皆さんにふるまわれ、列ができるほどの人気に



実行委員の方々が、大忙しで準備していただいていた。また、まちづくりの皆さんにお世話になっている、焼きそばやいか焼きなどの飲食ブースも屋前にはすべて完売し、大盛況のうちに終了となりました。本部前で行われるお昼前の出演では、どんぐり「絆」に続き、地元の日永つんつくおどり保存会の皆さんや三重県中学校吹奏楽コンクールで優勝した南中学校吹奏楽部の皆さんにも初めて出演いただき、会場は多いに盛り上がり盛大な拍手が沸き起こっていました。



一方、プラザ内では、平素から取り組んでいる様々な教室活動(パッチワーク・習字・生け花・陶芸)の見事

な作品や人権まちづくりの会の作品や活動の様子・キッズ・スクールの活動の様子などが、わかりやすくまた工夫されて掲示され、見学された方々から称賛の声が聞かれました。同時に開設のお茶室や喫茶コーナーでは、抹茶の接待やコーヒーやジュースなどがそれぞれふるまわれ、休憩がてら腰を下ろした皆さんは、笑顔にあふれ会話に花が咲き笑顔の絶えない時間を過ごすことができました。



午後は、天白第2集会所で日頃人権プラザ天白で定期的に活動をしている教室(手話・舞踊・カラオケ・フォークダンス)活動や学習活動(小学生及び中学生人権学習会)の発表会が行われました。各教室の皆さんは、観客の皆さんに日頃の取り組みの成果を、偉観なく表現されていました。また、小中学生の皆さんも、この日のために日頃学習した成果を、一生懸命発表している姿に好感が持てました。今年の「天白ふれあいまつり」は、来年がさらに楽しみにする素晴らしいまつりの1日でした。

